

# 「地下水を未来に」 第6回安全・安心でおいしい地下水サミット開催

安全・安心でおいしい地下水連絡協議会(※)が主催する、第6回「安全・安心でおいしい地下水サミット」が11月10日に小野中学校体育館で開催されました。

これは、恵まれた豊かな天然の水を地下から汲み上げ、生活用水などに利用している地域が連携し、貴重な地下水の保全や利活用について共通認識を持ち、地下水保全政策の展開や支援を呼び掛けるために毎年11月10日(い〜井戸の日)に開催しているものです。第6回目となる今回は小野町で開催され、加盟自治体の市町村長や議会議員のほか、県や近隣の町村長などが出席しました。

サミットは小野中学校吹奏楽部の皆さんによる歓迎セレモニーで幕をあげ、協議会長である大和田町長のあいさつの後、来賓を代表して県企画調整部 松崎浩司政策監よりあいさつをいただきました。続いて、小野町の名誉町民となられた発酵学者・農学博士の小泉武夫氏が「はじめに水ありき〜水は生命(いのち)の根源なり〜」と題して基調講演を行い、福島県企画調整部 土地・水調整課の菅原裕泰主任主査から「健全な水環境と安定的な水供給の確保に向けて〜震災・原発事故後の地下水に関する取組事例から〜」をテーマに事例発表が行われました。

その後行われた、加盟団体8市町村長による市町村長サミットでは、各地の地下水利用の現状や今後の課題などが報告されました。

サミットは一般公開され、当日は多くの方が参加し、貴重なお話に熱心に聞き入っていました。



※加盟団体・・・北海道東川町、福島県川内村  
福島県鮫川村、福島県平田村  
福島県古殿町、千葉県芝山町  
愛媛県西条市、福島県小野町